



陽ざしがすっかり春らしくなりましたね。季節の変わりとともに新しく生活・環境も変わる時期です。体温調節の難しさや、新しい環境の緊張感から体調を崩されるお子様もいるかと思えます。そんな状態での集団生活は病気も治りにくいです。すくすくひろばは看護師と保育士で病気のお子様を、困っている保護者のお方をサポートいたします。ぜひご利用ください！！



3月もたくさんの方にご利用いただきました。年齢が違っても子ども同士楽しく過ごす姿がよく見られて私たちも嬉しいです。



ブロック積みの上手でしょ～(^^)



お料理してるのよ。



大きいお家が出来たよ！

ワンポイントアドバイス

子どもさんが高い熱を出してしまった時、どのように対処していますか？

熱が上がっている途中は手足が冷たくて寒気などで身体が震えます。このような時には手足をさすってあげたり、布団を掛けたりして身体を温めてあげましょう。

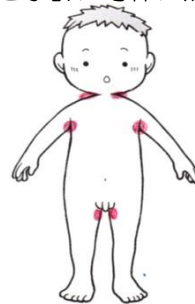
逆に熱が上がりがきって顔色が真っ赤、手足が熱くなってきたらできるだけ薄着にして、布団は少なめにしましょう。

高熱の時に厚着をしたり、布団を掛けすぎてしまうと余計に身体に熱がこもってしまい、更に体温が上がってしまいます。

<クーリングのポイント>

- ①保冷剤をタオルや靴下に包みます。
- ②太い動脈のある「首の後ろ・脇の下・股の付け根」を冷やすのが効果的！
(ここを冷やす事により、冷めた血液が全身に巡り解熱を促します。)

注：手足の先が冷なくなった時には、これらの保冷剤を外しましょう。



3月の利用状況	
6ヶ月～3歳未満	28人
3歳～5歳未満	14人
5歳以上	13人

保育室からのお願い

持ち物にはすべて名前を書いてくださいね。



病児保育室の詳しいご案内は
こばやし小児科ホームページをご覧ください
(院長のブログも掲載中！)

パンフレットも受付にあります

